

言葉の意味や事柄を調べる



安田女子大学
安田女子短期大学図書館

利用案内

資料を探す

辞書辞典を検索する

主要言語や各分野の辞書辞典、日本統計年鑑なども検索できます。
※学内ネットワーク環境下でご利用ください。

蔵書検索 (OPAC) まとめて検索 **辞書/事典検索**

辞書・百科事典で語句や言葉を調べることができます。
JapanKnowledgeを利用 [学内](#)

[JapanKnowledgeとは](#)

[CiNii](#) [データベース](#) [e-BOOK](#)

2023年4月					
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr
26	27	28	29	30	
2	3	4	5	6	
9	10	11	12	13	
16	17	18	19	20	
23	24	25	26	27	
30	1	2	3	4	
9:00-18:00		8:00-21:00		休	
長期貸出返却期限					

詳細(個別)検索可能な資料

日本大百科全書
国史大辞典
会社四季報
東洋文庫

Encyclopedia of Japan
角川日本地名大辞典
現代用語の基礎知識
日本古典文学全集

日本国語大辞典
日本歴史地名大系
イミダス
文庫クセジュ

字通
週刊エコノミスト
新編国歌大観

ネットアドバンス(ジャパンナレッジ)とは

70以上の辞事典、叢書、雑誌が検索できる国内最大級の辞書・事典サイト

JapanKnowledge



+ 東アジア言語

+ 用語・情報

+ 人名・文化・宗教

+ 自然科学

+ 統計・年鑑

+ 記事・コラム

- 叢書・日本文学

新編日本古典文学全集や、新編国歌大観を検索することができる。



東洋文庫

平凡社

アジア全域にわたる諸分野の古典・名著の一大集
成。772冊収録で、全文検索可

👉 サンプルはこちら



新編 日本古典文学全集

小学館

珠玉の古典を網羅し、充実した解説を施す。全88巻
収録。原文・現代語訳・頭注の全文検索が可能

👉 サンプルはこちら



文庫クセジュ ベストセレクション

白水社

「文庫クセジュ」から編集部で354冊を精選。古典教
養から最先端のテーマまで、多様な知識の宝庫

👉 サンプルはこちら



新編国歌大観

KADOKAWA

勅撰集・私撰集・歌合など1,162集、45万首と問題を
完全収録した和歌文学の集大成。詳細検索も用意

セレクト





蔵書検索(OPAC)

まとめて検索

辞書/事典検索

2023年4月

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8

辞書・百科事典で語句や言葉を調べることができます。

JapanKnowledge

頼山陽

基本検索

キーワードを入れて様々な辞書事典から用語を調べることができる。

JapanKnowledge Lib

HOME

学校・研究機関でのご利用

個人でのご利用

基本検索

詳細(個別)検索

本棚

ジャパンナレッジとは?

朝倉書店

朝倉 数学辞典

公開!

高校から大学・大学院レベルまでの327項目を厳選し、主要な数学概念をわかりやすく解説した数学辞典。数式には学習や論文・レポート作成にも便利なTeXを採用しています。

詳しくはこちら

※中高特別パックを除く

朝倉
数学
辞典

頼山陽



使い終わったらログアウトしましょう

> 新規契約のご案内

> 利用料金

> 会員規約

> 各種資料/申込書

> ジャパンナレッジLibとは

“月額22,990円(税込)”からデジタルコンテンツが利用可能

基本検索

詳細（個別）検索

本棚

見出し ▼ 頼山陽

検索

☐ フレーズ検索

検索コンテンツ

+ -

リセット ▲

百科 3 ▼

日本語 4 ▲

デジタル大辞泉 2

日本国語大辞典 1

新選漢和辞典Web版 1

字通 0

故事俗信ことわざ大辞典 0

全文全訳古語辞典 0

数え方の辞典 0

日本方言大辞典 0

歴史・地名 4 ▼

英語 0 ▼

ヨーロッパ ▼

検索コンテンツは絞り込むことが可能

自然科学 0 ▼

統計・年鑑 0 ▼

記事・コラム 0 ▼

叢書・日本文学 2 ▼

メディア

リセット ▲

34 件

スニペット

関連度順 ▼

20件 ▼

1. 頼山陽

日本大百科全書

江戸後期の漢詩人、史家。名を襄のぼる、字あざなを子成、号を山陽・三十六峰外史、通称を久太郎という。広島藩儒頼春水しゅんすいを父に、大坂の町医者飯岡義斎いのおかぎ ...



2. らい-さんよう【頼山陽】

デジタル大辞泉

〔1781～1832〕江戸後期の儒学者・歴史家・漢詩人。大坂の生まれ。春水の長男。名は襄（のぼる）。字（あざな）は子成。18歳のとき江戸に出て経学・国史を学び、...

3. らい-さんよう【頼山陽】

日本国語大辞典

江戸後期の儒者、史家。安芸国（広島県）の人。名は襄。字は子成。春水の子。柴野栗山の勧めで、一四歳の時、米子の「通鑑綱目」を読む。一八歳で江戸に出て尾藤二洲、山崎 ...

4. らいさんよう【頼山陽】

国史大辞典

一七八〇ー一八三二 江戸時代後期の儒学者。諱は襄。字は子成、はじめ子賛。号は山陽・三十六峯。通称は久太郎、一時、憐二・改亭・徳太郎の名を用いた。父は春水（ ...

5. らいさんよう【頼山陽】

日本人名大辞典

1782 江戸時代後期の儒者。安永9年12月27日生まれ。頼春水の長男。母は頼静子。江戸で尾藤（しゅう）らにまなぶ。21歳で安芸（あき）広島を ...

6. 頼山陽【文献目録】

日本人物文献目録

【書誌】：5件 【図書】：86件 【逐次刊行物】：155件 『山陽先生年譜』光吉元次郎『頼山陽印譜』中村寒林『頼山陽関係書目録』頼成一『頼山陽年譜』渡辺刀水『頼 ...

7. 【頼山陽】らいさんよう（やう）

新選漢和辞典Web版

人名。江戸時代の漢詩人。歴史家。名は襄（のぼる）、字（あざな）は子成。山陽は号。「日本外史」「日本政記」「日本楽府（にほんがふ）」などを著した。（一七八〇～一 ...

8. Rai San'yō【頼山陽】

Encyclopedia of Japan

基本検索

詳細（個別）検索

本棚

詳細検索のコンテンツを選ぶ

すべてのコンテンツ

頼山陽

かつ (AND)

かつ (AND)

☒ フレーズ検索

範囲:

全文

見出し

見出し

条件:

部分一致

部分一致

部分一致

検索

クリア

検索コンテンツ

+ -

リセット

百科

日本語

歴史・地名

英語

ヨーロッパ言語

東アジア言語

叢書の本文検索が可能

✓ 叢書・日本文学

東洋文庫

✓ 日本古典文学全集 7

文庫クセジュ

新編国歌大観

絞り込み: 検索コンテンツ x

7 件

スニペット

関連度順

20件

1. 近世俳句集 416ページ

日本古典文学全集

板行し、天保五年には、蔵前の札差守村抱儀に路銀二百両の大金をもって招かれ、しばらく江戸へ下った。頼山陽とは姻戚関係にあり、親交があった。『訂正蒼虬翁句集』蒼虬伝 ...

2. 近世説美少年録 227ページ

日本古典文学全集

文化七年（一八一〇）の道中の昼食代は百文、旅館代は百七十文前後である（頼杏坪・景譲書、文化七年東行金銭請渡、頼山陽史跡資料館蔵）。「駛八疾ト同ジ。元来、馬行疾ト ...

3. 日本漢詩集

日本古典文学全集

4世紀ごろより中国から入ってきた漢籍を訓読によって日本語化し、さらには本家に倣って「漢詩」をつくるようになる。飛鳥時代の太皇太后や大津皇子にはじまり、平安期には ...

4. 日本漢詩集 348ページ

日本古典文学全集

明石藩儒として赴任し、その後を子象水が襲った。袁中郎・徐文長の明詩や清詩などを広く読み、正徳の四家の一人として頼山陽等から評価された。樵夫詞（樵夫詞）槁木は 其 ...

5. 日本漢詩集 498ページ

日本古典文学全集

雨不足に困っていた農民がその小屋を壊そうと謀る騒ぎがあった。その騒ぎについて詠ずる。雑言古詩。頼山陽の頭評に「此の好題目有りて、乃ち此の好詩を得たり」と。ある海 ...

6. 日本漢詩集 516ページ

日本古典文学全集

頼山陽 頼春水の長子として大坂に出生（一七八〇～一八三二）。母は飯岡義斎の娘静子。名は襄、字は子成。広島で育ち、九歳、藩の学問所に入塾。十八歳、昌平黌に入り尾藤 ...

- 成田蒼虬
- 田川鳳朗
- 桜井梅室

近世俳文集

- 山の井（季吟）
- 残雪
- 三月尽
- 五月雨
- 蚩
- 初秋
- 孟蘭盆
- 虫
- 紅葉
- 歳暮
- 宝蔵（元隣）
- 宝蔵序
- 筆
- いまみや草（来山）
- 女人形の記
- 牡丹の記
- 良夜草庵の記
- 独ごと（鬼貫）
- 四季の詞
- 旅

❖蒼虬の父勘左衛門は、知行^{ちぎ}四百石の加賀藩士だったが、寛政六年、事件に連座して獄死し、蒼虬も金沢を出奔したという。蘭更の没後、京都東山の芭蕉堂を守り、毎年芭蕉追善の『花供養』を板行し、天保五年には、蔵前^{くらえ}の札差守村抱儀に路銀二百兩の大金をもって招かれ、しばらく江戸へ下った。頼山陽とは姻戚関係にあり、親交があった。『訂正蒼虬翁句集』蒼虬伝に「天性大量、相貌雄偉」とあり、晩年は名声をほしいままにしたが、俳諧に執心深く、句ごとに苦吟推敲^{くぎんすいさ}し、門人の指導も厳格であったという。

成田 蒼虬

❖蒼虬の父勘左衛門は、知行^{ちぎ}四百石の加賀藩士だったが、寛政六年、事件に連座して獄死し、蒼虬も金沢を出奔したという。蘭更の没後、京都東山の芭蕉堂を守り、毎年芭蕉追善の『花供養』を板行し、天保五年には、蔵前^{くらえ}の札差守村抱儀に路銀二百兩の大金をもって招かれ、しばらく江戸へ下った。頼山陽とは姻戚関係にあり、親交があった。『訂正蒼虬翁句集』蒼虬伝に「天性大量、相貌雄偉」とあり、晩年は名声をほしいままにしたが、俳諧に執心深く、句ごとに苦吟推敲^{くぎんすいさ}し、門人の指導も厳格であったという。

本名、久左衛門利定。加賀藩金沢の人。寛政六年（一七九四）藩士を捨てて上京。蘭更に師事し、師没後は芭蕉堂を継ぎ、晩年は京都の八坂に草庵を結んだ。諸国を遊歴して俳名高く、鳳朗・梅室とともに天保期の三大家と称されるが、度々調を志向する平俗な句風は、のち正岡子規に月並調として排撃された。句作にはきわめて熱心で、好句も残した。『訂正蒼虬翁句集』『蒼虬翁俳諧集』等がある。

基本検索

詳細（個別）検索

本棚

読書コーナー

Books Library

雑誌や叢書などをじっくり読みたいときはこちらからどうぞ。



東洋文庫



新編 日本古典文学全集



文庫クセジュ ベストセレクション



新編国歌大観 歌集一覧



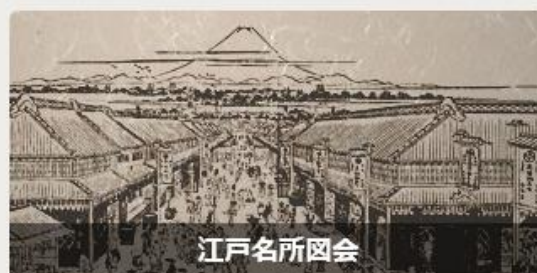
日本歴史地名大系 県別閲覧



角川日本地名大辞典 県別閲覧



古事類苑



江戸名所図会



週刊エコノミスト 2020-2021



マナーと常識事典



蔵書検索(OPAC)

まとめて検索

辞書/事典検索

辞書・百科事典で語句や言葉を調べることができます。

JapanKnowledgeを利用 学内

頼山陽



[JapanKnowledgeとは](#)

CiNii

データベース

e-BOOK

2023年4月

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	1	2	3	4	5	6

9:00-18:00

8:00-21:00

休館日

長期貸出返却期限